

地域防災拠点運営委員長 各位

令和8年度地域防災拠点運営委員研修等のご案内

日頃から、横浜市政の推進にご理解・ご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

地域防災拠点及び地域防災拠点運営委員会の役割等についての理解を深め、日頃の活動のさらなる活性化を目的に、地域防災拠点運営委員向けの集合研修を開催します。

御多用のところ誠に恐縮ですが、ぜひ御参加くださいますようお願いいたします。

また、動画学習用コンテンツや出前講座もございますので、積極的にご活用いただきますよう、地域防災拠点運営委員会での周知に御協力くださいますようお願いいたします。

1 集合研修・訓練一覧

研修名	日時	申込期間	資料番号
泉区地域防災拠点運営委員研修	① 7/3 (金) 18:30~20:00 ② 7/4 (土) 10:00~11:30	7/1 (水) まで	6-1
地域防災拠点運営研修 (集合研修)	① 8/8 (土) 9:30~12:30 ② 8/29 (土) 9:30~12:30 ③ 9/12 (土) 9:30~12:30	7/22(水) まで	6-2
男女ニーズの違いに配慮した防災研修	① 8/8 (土) 午後 ② 9/12 (土) 午後 ③ 1/23 (土) 午前	7/1(水)~ 先着順 (定員60名)	6-4
女性の防災担い手研修	① 9/29 (火) 午後 ② 10/20 (火) 午後 ③ 11/10 (火) 午前	7/1 (水) ~ 8/24 (月)	6-5
災害時避難者向けWi-Fiの接続・運用訓練	拠点から実施希望があった日	実施希望日の 2週間前まで	6-6
災害用ハマッコトイレの 2回目以降の防災訓練	拠点から実施希望があった日	随時受付	6-7

※研修の受講には申込みが必要です。また、会場等は研修により異なりますので必ず研修の詳細資料を御確認ください。

## 2 動画学習

研修名	視聴方法	資料番号
地域防災拠点運営研修 (自宅学習編)	右の二次元バーコードを読み取るか、資料6-3の手順に沿って「よこはま防災e-パーク」のwebサイトから視聴してください。	6-3
妊産婦・乳幼児に配慮した 避難所運営	右の二次元バーコードを読み込むか、次のURLからご視聴ください。 <a href="https://www.youtube.com/watch?v=vS8EDbol8yU">https://www.youtube.com/watch?v=vS8EDbol8yU</a> ※限定公開となっているため研修名で検索をしても表示されません。	なし

## 3 出前講座

講座内容	申込期限	資料番号
災害時の男女ニーズの違いに関する 防災出前講座	7/1 (火) ~ ※全市で4拠点(先着)の申込があり次第 終了	6-8

## 4 その他

各種研修等の内容、問合せ先等につきましては、各研修の資料番号の資料の内容を御確認ください。

担当：泉区総務課 黒鳥・大島  
電話：800-2309  
F A X：800-2505  
E-mail:iz-bousai@city.yokohama.lg.jp

# 令和8年度 泉区地域防災拠点運営委員研修

地域防災拠点の運営や地域防災拠点運営委員の役割等についての理解を深め、日頃の活動のさらなる活性化を目的に、泉区地域防災拠点運営委員会委員研修を開催します。

## 1 研修対象者

地域防災拠点運営委員の方が受講できます。

※地域防災拠点の開設と運営に関する基本的事項を中心に説明します。今年度初めて地域防災拠点運営委員会委員になる皆様におかれましては、特に積極的に御参加くださいますようお願いいたします。また、委員を継続されている皆様も基本的な事項を再確認する機会として御活用ください。

## 2 研修内容等

### (1) 研修内容

- ア 地域防災拠点及び地域防災拠点運営委員の役割等
- イ 初期の活動（点検、開設、トイレ対策、避難者受入れ要領等）
- ウ 中期の活動（避難所運営に関する基礎事項、区災害対策本部との調整事項）
- エ 地域防災拠点のペット対策について
- オ 避難者スペースの区割りについての実演・体験

(2) 開催日時・場所 ※いずれも同じ内容です。ご都合の良い日を選んでお申し込みください。

	日程	時間	場所	定員
第1回	7月3日（金）	18：30～20：00	泉区総合庁舎4階ABC会議室	約60名
第2回	7月4日（土）	10：00～11：30	泉区総合庁舎4階ABC会議室	約60名

## 3 お申し込み方法

事務局宛に「令和8年度 泉区地域防災拠点運営委員会委員研修 参加申込書（別紙）」をFAXまたはEメールで御提出ください。

**申込期限：令和8年7月1日（水）まで**

## 4 お問合せ先

泉区地域防災拠点運営委員会連絡協議会事務局（泉区総務課内） 担当：黒鳥・大島

**T E L**：800-2309

**F A X**：800-2505

**Eメール**：[iz-bousai@city.yokohama.lg.jp](mailto:iz-bousai@city.yokohama.lg.jp)

## 5 その他

研修開始1時間前の時点で「警報」又は「特別警報」が横浜市域に発令されている場合は、本研修は中止とします。警報等の発令状況については、「横浜市防災情報ポータル」にてご確認ください。

【横浜市防災情報ポータル】二次元コード又はインターネット検索によりアクセスしてください。



横浜市防災情報ポータル

検索

※令和8年7月1日(水)までにお申込みください。

## 令和8年度 泉区地域防災拠点運営委員会委員研修

### 参加申込書

泉区総務課あて

(FAX送付先) 045(800)2505

(Email送付先) [iz-bousai@city.yokohama.lg.jp](mailto:iz-bousai@city.yokohama.lg.jp)

小・中 学校地域防災拠点

氏名	参加回 第1回(7月3日) 第2回(7月4日)	地域防災拠点 運営委員歴	御連絡先 (平日9時~17時に連絡のつく電話番号・ FAX番号又はEメールアドレス)
泉 くみん	第1回	1年目	045-800-2309

※原則として、お申込みいただいた参加回(第1回又は第2回)で御参加いただけます。お申込み多数により、調整が必要な場合にのみ、事前に御連絡いたします。

◆本研修の申込みにあたり収集する氏名、御連絡先の個人情報は「横浜市個人情報の保護に関する条例」の規定に従い適正に管理し、研修の中止等、区役所から連絡の必要が生じた場合に利用します。

# 令和8年度 地域防災拠点運営研修（集合研修）のご案内

地震時の避難所である地域防災拠点は、拠点運営委員や避難者、学校、行政の相互協力により運営されます。本研修を受講し、地域防災拠点の具体的な運営方法について学びましょう。

## 1 研修対象者

地域防災拠点運営委員及び地域防災拠点の運営に関心のある方

## 2 研修内容

### (1) 研修カリキュラム ※ 途中休憩あり

第1部	【講義】「地域防災拠点運営上の優先順位と対応」 講師：三輪 恒巳 氏、植村 博之 氏 (青葉区鴨志田緑小学校地域防災拠点運営委員)	講義を通して、避難所開設や運営のポイントを学びます。
第2部	【グループワーク】 「避難所運営の模擬体験をしよう」	図上訓練を通して、地域防災拠点で起きている出来事に対し、どのように対応するか学びます。

### (2) 開催日時・場所 ※ 第1～3回いずれも同じ内容です。ご都合の良い日を選んでお申し込みください。

	日程	時間	場所	定員
第1回	8月8日(土)	9:30~12:30	横浜市民防災センター	約60名
第2回	8月29日(土)	9:30~12:30	青葉区役所	約60名
第3回	9月12日(土)	9:30~12:30	磯子区役所	約60名

## 3 お申し込み方法

「横浜市電子申請・届出システム」によりお申し込みください。

「二次元コード」又は「インターネット検索」によりアクセスいただき、所属する地域防災拠点名や受講希望日（第3希望日まで選択可能）、メールアドレス等の必要事項を入力の上、お申し込みください。

#### 【二次元コード】



#### 【インターネット検索】

横浜市 地域防災拠点運営研修 検索

インターネット検索で、「地域防災拠点運営研修」のウェブサイトへアクセスいただき、お申し込みください。

**申込期限：令和8年7月22日(水)16時まで**

- ※ 先着順ではありませんので、注意事項や入力内容をよくご確認のうえ、お申し込みください。
- ※ 申込多数の場合は、第2、第3希望日とさせていただくか、抽選とさせていただきます。
- ※ 申込みの重複にご注意ください。また、申込完了後は、システムの都合上、申込内容の変更・取消しができません。申込内容の変更・取消し等をご希望の場合は、「5 お問合せ先」の担当までご相談ください。
- ※ 「横浜市電子申請・届出システム」による申込みが難しい場合は、「5 お問合せ先」までご相談ください。

## 4 申込者への受講決定連絡

7月31日頃、横浜市防災・危機管理統括本部地域防災課から、受講日時、会場、当日の持ち物等を記載した「受講決定メール」をお送りします。

「受講決定メール」の受信をもって、本研修の受講が確定します。

申込み時のメールアドレスに誤りがあると、「受講決定メール」をお送りすることができません。申込みの際は、必ず正しいメールアドレスを入力していただきますようお願いします。

※ ドメイン「@city.yokohama.lg.jp」の受信が可能なアドレスでお申し込みください。

※ 抽選に外れてしまった方に対しても、別途メールでご連絡します。

## 5 お問い合わせ先

横浜市防災・危機管理統括本部地域防災課（金子、帆高、小野）

電話番号：045-671-2011

## 6 その他

### (1) 画像等の取扱い

研修の様子を動画・静止画撮影し、広報等のために使用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

### (2) 個人情報の取扱い

収集した個人情報は、本人の許可なく本研修以外の目的では使用しません。

### (3) 男女ニーズの違いに配慮した防災研修

8月8日（土）及び9月12日（土）の午後は同会場にて、男女ニーズの違いに配慮した防災研修も開催します。詳しくは、市民局国際平和・ダイバーシティ推進課のホームページをご覧ください。

### (4) 開催中止

当日午前7時の時点で「警報」又は「特別警報」等が横浜市域に発令されている場合は、本研修は中止とします。警報等の発令状況については、「横浜市防災情報ポータル」にてご確認ください。

### 【横浜市防災情報ポータル】

二次元コード又はインターネット検索によりアクセスしてください。



横浜市防災情報ポータル

検索

## 令和8年度 地域防災拠点運営研修（自宅学習編）のご案内

『地域防災拠点運営研修（集合研修）』の受講が難しい方や、予定が合わず参加できなかった方などは、是非、自宅学習編の受講をご検討ください。

### 1 研修対象者

どなたでも受講可能（事前申込不要）

### 2 受講方法

「よこはま防災 e-パーク」で受講

「よこはま防災 e-パーク」は、時間や場所にとらわれることなく、動画等により身近に防災を学べるウェブサイトです。

具体的な受講手順は、別紙「自宅学習編 受講手順」をご覧ください。

「よこはま防災 e-パーク」へは、次の「二次元コード」又は「インターネット検索」からアクセスしてください。



【二次元コード】



【インターネット検索】

よこはま防災 e-パーク 🔍

だれでも、かんたんにアクセスできます。

### 3 受講可能期間

通年受講可能（ウェブサイトのメンテナンス時等の場合を除く。）

### 4 お問い合わせ先

横浜市防災・危機管理統括本部地域防災課（金子、帆高、小野）

電話番号：045-671-2011



# 地域防災拠点運営研修（自宅学習編）受講手順

①「[よこはま防災 e-パーク](#)」のホームページをお開きください。



②トップページを下にスクロールし、「学習コンテンツを選ぼう！」の中から、「研修」カテゴリーの「地域防災拠点運営研修」ボタンを押してください。



- ③ 「①登録なしで自由に閲覧」又は「②ログインして受講<sup>\*</sup>」が可能です。
- ※ 修了証の発行を希望する場合は、「ログイン」のうえ、ご受講ください。
  - ※ 新規登録を希望する場合は、「新規登録」ボタンからご登録ください。

## 新規登録・ログイン

### 登録なしで自由に閲覧する方

コンテンツ内にある動画やミニテストを自由に閲覧することができます。

※学習履歴の保存（受講状況の確認）や修了証を発行することは、出来ません。

学習履歴の保存や修了証を発行する場合は、新規登録又はログインしてください。

①

自由閲覧

自由閲覧希望(登録なし)の場合は、  
こちらのボタンを押すと  
すぐに動画をご視聴いただけます

### ログイン

ニックネーム

パスワード

ニックネーム、パスワードが不明になった方は再度新規登録をしてください。

②

ログイン

### 初めての方(新規登録)

新規登録していただくことで、学習履歴の保存（受講状況の確認）や修了証の発行ができます。

新規登録の方法はこちら

②<sup>\*</sup>

新規登録

「新規登録」を希望する場合は、右の画面で  
必要事項を入力の上、ご登録ください。

### 新規登録①

#### 新規登録

よこはま防災e-パークに利用登録いただくことで、受講状況の確認（学習履歴の一時保存）や修了証の発行ができます。利用規約をお読みの上でご登録ください。

※ニックネーム（ID）とパスワードは、必ずお控えください。

※ニックネーム（ID）及びパスワードを忘れた場合は、再度、新規登録をお願いします。

※修了証の発行には、登録が必要です。（団体発行する場合は、代表者の登録が必要）

ニックネーム

他の利用者と同じお名前（ID）は使えません

パスワード

パスワードは英数小文字混合8文字以上で設定してください。

お住まいの区

登録する

- ④「地域防災拠点運営研修」ページが開いたら、「地域防災拠点の運営について」ボタンを押してください。

**地域防災拠点運営研修**

---

「地域防災拠点運営研修」では、拠点運営の基本を身に付けるとともに、地域防災拠点を含めた地域全体の防災力の強化を図ることを目的としています。



地域防災拠点  
の運営について



在宅避難について



多様な避難



要援護者支援

- ⑤『横浜市「地域防災拠点」開設・運営マニュアル（1/2）』の動画をご視聴ください。

**地域防災拠点運営研修**

---

 **地域防災拠点の運営について** 

◀ 横浜市「地域防災拠点」開設・運営マニュアル（1/2） ▶

**STEP 1**

動画で学びましょう。



「避難者はお客様ではありません」

班・担当の割り振り

YouTube

⑥動画視聴完了後、ミニテストをご受講ください。全3問のクイズに回答後、「次のクイズへ」ボタンを押すと、次の動画のページが表示されます。

STEP  
2


動画で学んだ内容をミニテストで復習しましょう。

スタート

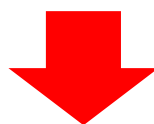
STEP  
2

クイズに挑戦

問題1



避難者が地域防災拠点に避難してきた際、受付で避難者カードを記入してもらうが、物資や情報を受け取りに来た自宅で避難生活を送る人（在宅避難者）には、避難者カードを記入してもらう必要はない。



次のクイズへ

⑦『地域防災拠点の開設・運営について（2/2）』の動画をご視聴ください。

STEP  
1

動画で学びましょう。



女性視点を取り入れた避難所づくり

見る YouTube

※「▶」ボタンを押して、1つ目の動画から2つ目の動画にページを切り替えることが可能です。

🏠 地域防災拠点の運営について 🏠

横浜市「地域防災拠点」開設・運営マニュアル (1/2) clear ▶

STEP  
1

動画で学びましょう。



横浜市「地域防災拠点」開設・運営マニュアル

班・担当の割り振り

⑧動画視聴完了後、ミニテストをご受講ください。全3問のクイズに回答後、「戻る」ボタンを押してください。

戻る

⑨ ④～⑧と同様の手順で、「在宅避難について」、「多様な避難」、「要援護者支援」のコースもご受講ください。  
(各コースの受講が完了すると、ボタンにメダルマークが表示されます。)

### 地域防災拠点運営研修

「地域防災拠点運営研修」では、拠点運営の基本を身に付けるとともに、地域防災拠点を含めた地域全体の防災力の強化を図ることを目的としています。



修了証をもらう(個人)

修了証をもらう(団体)

アンケートはこちら

地域防災拠点運営研修に関する  
お問い合わせはこちら

⑩全コースの受講が完了すると、修了証の発行が可能となります。  
修了証は、個人又は団体でまとめて発行することができます。

## (1) 個人で修了証を発行する場合



「修了証をもらう(個人)」ボタンを押してください。

自分の名前を入力して、修了証をもらおう

行政区 鶴見区

団体名 ■■地域防災拠点

名前 横浜 太郎

修了証をもらう

行政区、団体名、名前を入力し、「修了証をもらう」ボタンを押してください。



修了証が発行されますので、ダウンロード又は印刷してご活用ください。

## (2) 団体に修了証を発行する場合



「修了証をもらう(団体)」ボタンを押してください。

行政区 鶴見区

団体名 ■■地域防災拠点

**団体名で修了証を発行**

一人ずつ発行したい場合はこちらに入力してください  
※行政区・団体名は必須事項になります

名前1 横浜 太郎 名前11  
名前2 横浜 花子 名前12

名前を追加する

**修了証をもらう**

行政区、団体名、名前を入力し、「修了証をもらう(①)」又は「団体名で修了証を発行(②)」ボタンを押してください。

### 【注意】

団体に修了証を発行する場合は、システムの都合上、入力できる団体名が8文字以内となります。

9文字以上の団体名を入力したい場合は、「修了証をもらう(個人)」ボタンから、修了証の発行をお願いします。

①名前を入力した複数の受講者の修了証が発行されますので、ダウンロード又は印刷してご活用ください。

②行政区、団体名のみ記載された修了証が発行されますので、ダウンロード又は印刷してご活用ください。



参加費  
無料

- ✔ みんなが安心できる避難所運営のために、平時から備えたいと考える方へ
- ✔ 地域防災拠点における防犯対策や安心・安全の具体化を考えたい方へ

# 男女ニーズの違いに配慮した 防災研修

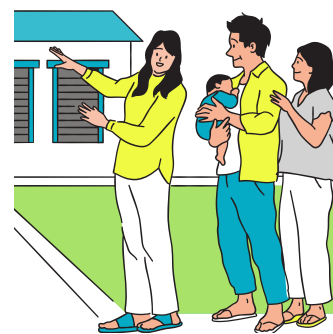
## 当日のプログラム

- **講義** 避難所運営にいかす男女共同参画の視点とは
  - **ワーク** 考えよう！男女ニーズの違いをいかした安心づくり
- 講師：横浜市男女共同参画センター職員

まずは地域防災拠点の訓練に参加してみませんか？



授乳スペースをご案内しますね



この研修では、性別・立場によって異なる被災状況やニーズの違いに着目し、みんなが安心できる地域防災拠点の運営に向けて、男女共同参画の視点を取り入れ、実践するポイントを解説します。講義とワークを通じて、平時の訓練や開設・運営マニュアルの見直しにいかせるよう学びを深めましょう。

🔍 横浜市 男女ニーズの違いに配慮した地域防災 × 本研修の概要は横浜市HPでもご確認いただけます。

## 日時／会場

3回とも同じ内容です。いずれかの日時にご参加ください。

**A** 8月8日(土)  
14:00 ~ 16:00  
横浜市民防災センター

**B** 9月12日(土)  
14:00 ~ 16:00  
磯子区役所

**C** 1月23日(土)  
10:00 ~ 12:00  
中区役所(本館)

## 対象／定員

地域防災拠点の運営委員長、運営委員／各回60人  
※その他関心のある方もぜひご参加ください。

## 申込方法

受付期間：7月1日(水)から12月25日(金)まで(先着順)  
※A・Bについては各開催日の3日前まで受付。以降はお電話でお問合せください。  
右の二次元コード「お申込みはこちら」より横浜市電子申請システムまたはFAX(受講申込書にFAX番号記載)でお申込みください。  
※A・Bを選択された方は、お申込み完了をもって受講決定となります。  
Cを選択された方には、1月に横浜市市民局よりメール(電子申請時のアドレス)または、地域防災研修事務局より受講案内を郵送します。

お申込みはこちら



問合せ先：☎ 045-862-5052

男女共同参画センター横浜(フォーラム) 地域防災研修事務局

提供された個人情報は、今回の事業実施のみに利用し、その他の目的で利用することはありません。

主催：男女共同参画センター横浜

**A** 2026年 8月8日(土)  
 会場:横浜市民防災センター

〒221-0844  
 横浜市神奈川区沢渡4-7  
 ・各線「横浜駅」西口徒歩10分

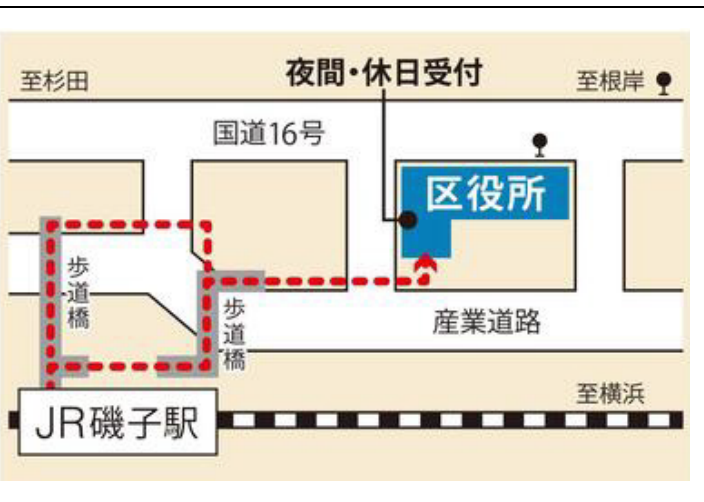
\*研修内容は各回共通です



**B** 2026年 9月12日(土)  
 会場:磯子区役所

〒235-0016  
 横浜市磯子区磯子3丁目5-1  
 ・JR根岸線「磯子駅」徒歩5分

\*研修内容は各回共通です



**C** 2027年 1月23日(土)  
 会場:中区役所(本館)

〒231-0021  
 横浜市中区日本大通35  
 ・JR根岸線「関内駅」南口徒歩7分  
 ・横浜市営地下鉄「関内駅」(1番出口)徒歩7分  
 ・みなとみらい線「日本大通り駅」(3番出口)徒歩4分

\*研修内容は各回共通です



**[荒天時の対応について]**

当日午前11:00の時点で横浜市域に下記いずれかが発令されている場合、研修を中止する場合があります。

1. 大雨警報と暴風警報両方が発令
2. 大雪警報が発令
3. 暴風雪警報が発令
4. 特別警報が発令(大雨、暴風、大雪、暴風雪)

中止等のお知らせについては、(公財)横浜市男女共同参画推進協会ホームページの「協会・3館のお知らせ」欄に掲出しますので、右記の二次元コードよりご確認ください。



## 男女ニーズの違いに配慮した防災研修 受講申込書

地域防災拠点名: \_\_\_\_\_ 区 \_\_\_\_\_ 拠点 \_\_\_\_\_

申込者名/役職: \_\_\_\_\_

電話番号: \_\_\_\_\_

■2026年度「男女ニーズの違いに配慮した防災研修」の受講を申し込みます。

希望する日時 (1か所に○を記入)	参加者氏名	ご住所 (「C」の日時を選択した方のみ記入)	連絡がしやすい 電話番号
A・B・C	フリガナ:	〒	
A・B・C	フリガナ:	〒	
A・B・C	フリガナ:	〒	
A・B・C	フリガナ:	〒	

・定員は各回 60 名(先着)です。1つの地域防災拠点から複数名のお申込みが可能です。

・対象者: 地域防災拠点運営委員長、運営委員、その他関心のある方

・3回とも同じ内容です。A・B・Cのいずれかの日時にご参加ください。

A 2026年8月 8日(土) 14:00~16:00 場所: 横浜市民防災センター

B 2026年9月12日(土) 14:00~16:00 場所: 磯子区役所

C 2027年1月23日(土) 10:00~12:00 場所: 中区役所(本館)

・申込み先: 7月1日(水)~12月25日(金)

FAX(045-865-4671)で男女共同参画センター横浜宛てに送信  
又は右の二次元コードでも申込み可能です。

※「A」「B」については各開催日の3日前まで受付。以降はお電話でお問合せください。

※「C」を選択し、本受講申込書で申込みされた方には、1月中旬までに受講案内を郵送します。

※提供された個人情報は、今回の事業実施のみに利用し、その他の目的で利用することはありません。



## ■研修全般に関するお問い合わせ

事務局: 男女共同参画センター横浜(地域防災研修事務局) 斎藤・高砂・山本

電話: 045-862-5052

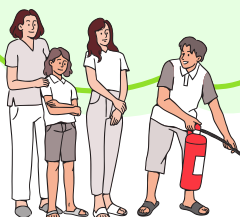


参加費  
無料

対象・定員：横浜市内18区 地域防災拠点の運営委員や委員候補の  
女性／50人（1拠点2名まで）

# 「女性の防災担い手研修」

毎年の訓練だけど...  
積極的に参加してもらえよう  
工夫を聞いてみたいな...



様々な人と話し合う力やつながる取組は  
平時にも災害時にも大切なんだね。



着替えや授乳スペースは  
どこに設置するのがいいかな？



- ✓ 地域の防災訓練や運営にいかせるヒントがたくさん！
- ✓ グループワークでアイデアを出し合いながら参加者同士の交流も

様々な立場の人々が集まる避難所の安心づくりのためには「女性の視点」が重要です！  
市内の地域防災拠点の取組事例から学ぶとともに、災害時だけでなく日常生活にも役立つ「話し合う力」を仲間と一緒に身につけ、地域での取組に活かしませんか。

お申込みはこちら



第1回 9月29日 火 13:30~16:30

講義&ワーク 安心できる避難所づくりとは？  
市内地域防災拠点の事例を聴く

第2回 10月20日 火 13:30~16:30

講義&ワーク 学び実践する—もしものときにも  
平時にも大切な“話し合う力”

第3回 11月10日 火 13:30~16:30

講義&ワーク 仲間とともに考える—地域で取り  
組みたいこと、やってみたいこと

申込  
方法

全3回の連続講座のため、すべての回のご参加をお願いします。

受付期間：7月1日(水) から 8月24日(月)まで

※応募者多数の場合は抽選。

受講可否を9月10日頃までに郵送にてご案内予定

地域防災拠点ごとに運営委員長から受講者2名まで  
をご推薦のうえ、右上の二次元コード「お申込みは  
こちら」より横浜市電子申請システムでWEB入力、  
または受講申込書をFAXでご送付ください。

会場

横浜市開港記念会館

(住所：横浜市中区本町1丁目6番地)

JR「関内駅」南口から徒歩10分

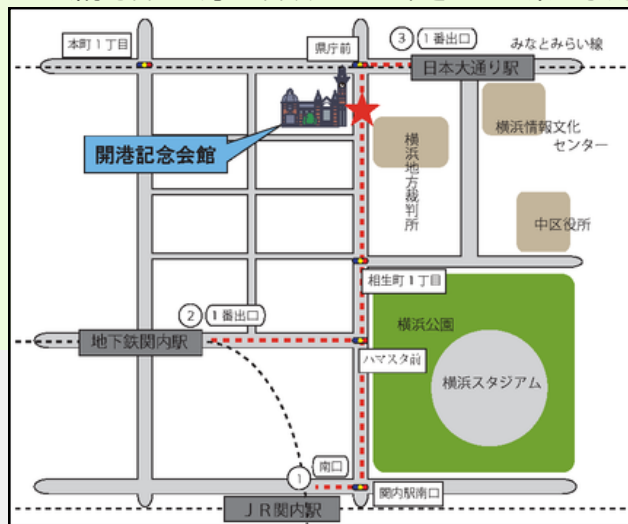
横浜市営地下鉄線「関内駅」1番出口から徒歩10分

みなとみらい線「日本大通り駅」1番出口から徒歩1分

問合せ先：045-862-5052

男女共同参画センター横浜（フォーラム）

地域防災研修事務局



提供された個人情報は、今回の事業実施のみに利用し、その他の目的で利用することはありません。



## 女性の防災担い手研修 受講申込書

【※横浜市内 18 区が対象です】

地域防災拠点名: 区 拠点

申込者名/役職:

電話番号:

■ 2026 年度「女性の防災担い手研修」への受講者として次の方を推薦します。

参加者氏名	ご住所	連絡がしやすい 電話番号
フリガナ:	〒	
フリガナ:	〒	

・対象者: **地域防災拠点の運営に関わる女性(各拠点から 2 名まで)**

・**全 3 回の講座に参加できる方をご推薦ください。**

・定員は50名(応募者多数の場合は抽選)です。

・受講の可否は、9月10日(木)頃までに郵送にてご案内します。

※2025 年度「女性の防災担い手研修」にご参加の方は、今年度はご参加いただくことができません。

同じ地域防災拠点から初めてのご参加の方を推薦していただくことは可能です。

・申込み先: 7月1日(水) ~ 8月24日(月)

FAX (045-865-4671) で男女共同参画センター横浜宛てに送信

又は右の二次元コードでも申し込み可能です。

※提供された個人情報は、今回の事業実施のみに利用し、その他の目的で利用することはありません。



### ■ 研修全般に関するお問い合わせ

事務局: 男女共同参画センター横浜(地域防災研修事務局) 斎藤・高砂・山本

電話: 045-862-5052

地域防災拠点運営委員長 各位

令和8年度災害時避難者向けWi-Fiの接続・運用訓練の実施について（依頼）

日頃から、横浜市政の推進にご理解・ご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

令和3年度に横浜市立小中学校に設置された教育用Wi-Fi設備について、災害時の避難所・避難場所として開設する際にも使用できるようになり、以降、希望のあった地域防災拠点（以下、「拠点」という。）において、訓練等の際に接続・運用訓練を実施できるよう整備しています。

つきましては、Wi-Fi接続・運用訓練の実施を希望する拠点におかれましては、次のとおりご報告くださいますようお願いいたします。

1 実施可能日

拠点から実施希望があった日

※ 各拠点におけるWi-Fiの接続・運用訓練の可否は、別紙1「令和8年度地域防災拠点Wi-Fi接続可否リスト」をご参照ください。

2 実施日の連絡方法

別紙2「Wi-Fi接続・運用訓練実施連絡票」に実施拠点名、実施希望日を記入いただき、泉区防災担当までご提出をお願いします。

3 連絡票の提出期限

実施希望日が確定次第、適宜提出してください。

ただし、訓練の実施にあたっては、事前に教育委員会事務局教育DX推進課にアクセスポイント開放の依頼を行う必要があるため、実施希望日の2週間前までにご提出をお願いします。

4 添付資料

- (1) 別紙1 令和8年度地域防災拠点Wi-Fi接続可否リスト
- (2) 別紙2 Wi-Fi接続・運用訓練実施連絡票
- (3) 別紙3 Wi-Fi接続方法（拠点運営マニュアルから抜粋）

担当：泉区総務課 黒鳥・大島

電話：800-2309

F A X：800-2505

E-mail: iz-bousai@city.yokohama.lg.jp

## 別紙 1

No.	拠点名称	拠点区	Wi-Fi接続可否	
423	中和田小学校	泉区	可	
424	中田小学校	泉区	可	
425	岡津小学校	泉区	可	
426	下和泉小学校	泉区	可	
427	中和田南小学校	泉区	可	
428	上飯田小学校	泉区	可	
429	東中田小学校	泉区	可	
430	新橋小学校	泉区	可	
431	和泉小学校	泉区	可	
432	旧いちょう小学校	泉区	不可	廃校
433	葛野小学校	泉区	可	
434	いずみ野小学校	泉区	可	
435	飯田北いちょう小学校	泉区	可	
436	伊勢山小学校	泉区	可	
437	緑園義務教育学校	泉区	可	
438	西が岡小学校	泉区	可	
439	中和田中学校	泉区	可	
440	中田中学校	泉区	可	
441	泉が丘中学校	泉区	可	
442	上飯田中学校	泉区	可	
443	いずみ野中学校	泉区	可	
444	領家中学校	泉区	可	

令和 年 月 日

## Wi-Fi 接続・運用訓練実施連絡票

Wi-Fi 接続・運用訓練の実施について、次のとおり連絡します。

### 【実施拠点名】

泉区 地域防災拠点

### 【実施希望日】

令和 年 月 日 ( )



# 【別紙3】Wi-Fi接続方法（拠点運営マニュアルから抜粋）

## 「災害時避難者向けWi-Fiの運用」

横浜市立学校において地域防災拠点が開設され、一定期間開設が継続することが見込まれ、市災害対策本部が必要と認めた場合に、該当する地域防災拠点を指定することで、避難者向けWi-Fiが使用できます。

### ① 提供SSID

「YY\_NET-SAIGAI」

### ② 接続方法例

(1) 端末のWi-Fi機能を有効。

(2) 「YY\_NET-SAIGAI」と表示されているSSIDを選択すると接続可能。

※パスワードの入力は不要。

※無線方式でのみ接続が可能。

※体育館での同時接続端末台数の目安は1アクセスポイントあたり約40台。

通常2アクセスポイントがあるため約80台。

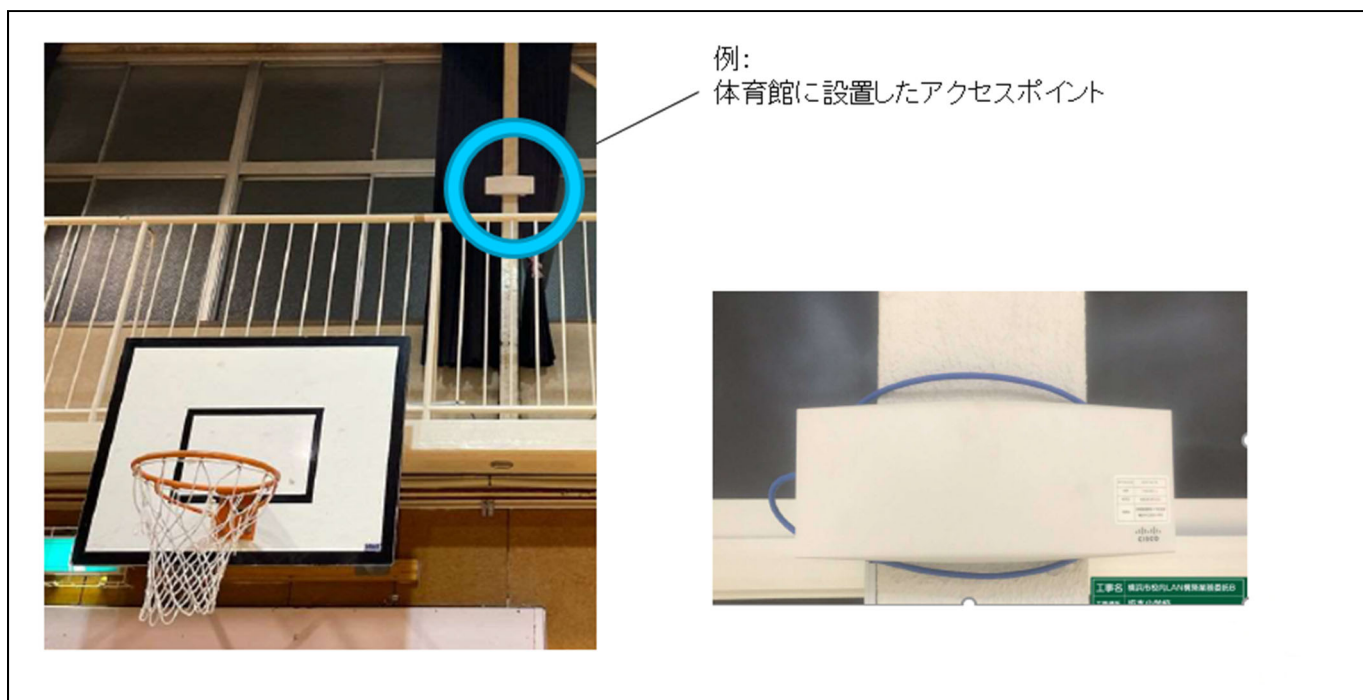
※無線アクセスポイントの仕様上、端末の電源OFFやWi-Fi機能を無効にしても、最低30分間は接続中とカウントされます。

### ③ 利用優先順位

(1) 避難所運営者（市職員を含む）

(2) 避難者

(3) 本回線のネットワーク管理責任者が認めるもの



### ④ 留意事項

(1) 停電時は使用できません。

(2) 使用する際は③の利用優先順位を遵守し、各拠点でルールを決めましょう。



地域防災拠点運営委員会 各位

下水道河川局管路保全課普及担当

災害用ハマッコトイレの2回目以降の防災訓練について（通知）

日頃より、地域防災拠点における災害用ハマッコトイレの防災訓練（以下、「ハマッコトイレ訓練」）にご尽力いただきありがとうございます。

これまで、市職員（もしくは、市からの委託事業者）によるハマッコトイレ訓練の指導については、各拠点1回までとさせていただいておりました。

しかし、2回目以降の訓練指導に対する多くのご要望をいただいていることや、多くの拠点で1回目の訓練指導を終えていることなどを踏まえ、2回目以降でも、市職員（もしくは、市からの委託事業者）によるハマッコトイレ訓練の指導をさせていただくこととなりました。

訓練指導のご要望の際は、訓練日時や具体的な訓練内容について、「災害用ハマッコトイレの防災訓練申込書」にご記入の上、所在区の総務課防災担当経由でお申し込みください。よろしくお願い致します。

担当 下水道河川局管路保全課  
広井、金子、多田  
電話 671-2829



令和 年 月 日

災害用ハマッコトイレの防災訓練申込書（各区総務課→管路保全課）

NO	項目	記入欄
1	申込者	例. ○○学校地域防災拠点運営委員会 ○○
2	拠点の担当者名、 所属および 緊急連絡先	所 属：○区○課 担当者名： 緊急連絡先：090-
3	訓練日時	訓練を希望する候補日時を教えてください。 候補日1：令和 年 月 日 時 分から 時 分まで 候補日2：令和 年 月 日 時 分から 時 分まで 候補日3：令和 年 月 日 時 分から 時 分まで
4	訓練場所	例. ○○学校（○区○○町○○）
5	参加予定人数	
6	希望する 訓練内容	希望する訓練内容を以下よりお選びください。 なお、（ ）内は想定される最大の訓練時間です。 <input type="checkbox"/> 上屋の組立方法のみ（1時間） <input type="checkbox"/> 上屋の組立方法+ポンプの操作方法（2時間） <input type="checkbox"/> 上屋の組立方法+ポンプの操作方法+プールからの注水（3時間） <input type="checkbox"/> その他（ ）
7	当日の全体スケジュール ※別紙（後日でも可）	
8	その他 雨天時の場合の開催の有無など	

問合せ先

担当 下水道河川局管路保全課

広井、金子、多田、山口

電話：671-2829

e-mail：gk-fukyu@city.yokohama.jp



地域防災拠点運営委員長 各位

災害時の男女ニーズの違いを踏まえた防災出前講座のご案内

講師が自治会・町内会や地域防災拠点等に出向き、災害時の男女ニーズの違いの理解を目的とする「防災出前講座」を実施します。通常は有料で実施をしていますが、4拠点に限り無料で実施をします。(先着となりますので、ご希望の拠点は早めにお申し込みください。また、令和7年度に本事業による無料の出前講座を利用したことがない自治会・町内会や地域防災拠点等を優先とさせていただきます。)

1 講座内容 (具体例)

- ・地域防災拠点訓練や会議等での男女ニーズの違いを踏まえた研修やワークショップの実施
- ・災害時の男女ニーズの違いを踏まえた地域防災拠点運営の助言

2 実施日

9月～1月頃で拠点の希望に応じ日程を調整

3 申し込み期間

7月1日(水)～【枠が埋まり次第、募集終了となります】

4 申し込み方法

下記担当まで直接、お申込みください。  
横浜市男女共同参画推進協会 経営企画室  
電話 045-862-5141  
E メール [koho@women.city.yokohama.jp](mailto:koho@women.city.yokohama.jp)